



東京大学で発表!

15日(土)に東京大学において第7回全国海洋教育サミットが行われ、全国各地の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、関係団体等合わせて66団体が参加する中、本校の末吉英星さん(2年)、川満夕さん(2年)、上田脩太さん(1年)、渡辺はるかさん(1年)の4名が竹富町の代表として東大安田講堂で船浦中の海洋教育の取組について発表しました(小学校代表としては古見小が発表)。ポスターセッションという形で約45分間、4名で代わる代わる連携し発表しました。西表島の自然や海のこと、バラス島ができるメカニズムについて調べたこと、ビーチクリーンや体験ダイビングを通して学んだことなどを手作りのポスター資料を基に分かりやすく説明していました。参観者の一人が隣の人に「この学校(船浦中)の発表内容、まじ、すげえ、中身が深い」とささやいているのを聞きました。また、2学期に本校で出前授業をてくださった、本サミットの主催者側の一人でもある東大の茅根教授が、「船中の発表は最優秀賞に値するくらいレベルの高い発表でした」と、サミット後の懇親会の場でおっしゃっていました。4名の生徒たち、おそらく緊張していたと思いますが、本当に堂々としたすばらしい発表でした。この発表を今後の船中の海洋教育の取組につなげ、さらに充実したものにしていきましょう!



沃野



竹富町立
船浦中学校
学校便り
第40号
発行責任者
校長
仲田欣五



東大赤門前